

日 誌（昭和57年11月）

【国 内】

- 10日 ○全銀協等、年末中小企業金融対策として10～12月の中小企業向け貸出増加目標を発表（「要録」参照）
- 19日 ○政府、日本国有鉄道の経営する事業の再建の推

進に関する臨時措置法案を閣議決定（「要録」参照）

- 27日 ○中曽根新内閣成立

【海 外】

- 1日 ○米国財務省、市中金利連動型の貯蓄国債を発行
- 4日 ○フランス政府、企業支援措置を発表
○英国4大銀行、ベースレートを引下げ（9.5→9.0%、7日物通知預金金利6.0→5.5%）
○オランダ、キリスト教民主同盟・自由民主党連立内閣が発足
- 8日 ○英国、83年度公共支出計画、83年経済見通しを発表
○オランダ銀行、公定歩合等を引下げ（6.0→5.5%）
- 9日 ○ベルギー政府、賃金抑制・雇用促進方針を発表
- 10日 ○イタリア、外貨建債権の決済を遅延させている輸出業者に対し外貨借入を義務付け
- 12日 ○ベルギー中央銀行、公定歩合を引下げ（12.0→11.5%）
- 13日 ○イタリア、第2次スパドリーニ内閣総辞職（12月2日、ファンファーニ内閣成立）
- 17日 ○フランス政府、国有化企業の設備投資拡大を決

定

- 19日 ○米国、公定歩合を引下げ（9.5→9.0%、22日実施）
- 23日 ○西ドイツ経済専門委員会、年次報告を発表
○フランス政府、82年度第2次補正予算案を閣議決定
○ソ連邦最高会議開催
- 26日 ○中国、全国人民代表大会を開催
- 28日 ○ガット閣僚理事会、「ジュネーブ宣言」を採択
○英国4大銀行ベースレートを引上げ（9.0→10.0%、ただしミッドランド銀行のみ10.25%、7日物通知預金金利5.5→7.0%）
○デンマーク国立銀行、公定歩合引下げ
○香港、預金金利およびプライム・レートを引下げ
- 30日 ○デンマーク国立銀行、公定歩合を引下げ（11→10%）